

市町村名		渡名喜村				
令和3年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】						
事業番号・事業名	1-①	環境保全・美化推進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア	
担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成24年～令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興	
事業内容	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、集落内及び観光地周辺の清掃美化、外来植物の駆除及び在来植物の保全育成を行う					
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(      年度)					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他(      )					
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
		(a) 当初予算額	34,222	35,862	35,412	24,756
	(b) 予算現額	24,577	28,099	31,889	24,682	288
	(c) 増減額(b-a)	▲ 9,645	▲ 7,763	▲ 3,523	▲ 74	▲ 29,852
	(d) 繰越額					
	A. 計(b+d)	24,577	28,099	31,889	24,682	288
	B. 執行済額	21,017	23,635	20,198	24,682	25,040
	うち交付金充当額	16,813	18,906	16,158	19,745	20,032
	次年度繰越額					
	執行率(%) (B/A)	85.5%	84.1%	63.3%	100.0%	8694.4%
予算の状況の説明	当初予算30,140千円から25,520千円へ減額。					
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)	達成状況				
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	緑化及び美化活動実施箇所	目標	( 28箇所 )	( 28箇所 )		( 17箇所 )
		実績	28箇所	28箇所		18箇所
	外来植物駆除実施箇所	目標	( 8箇所 )	( 8箇所 )		( 10箇所 )
		実績	8箇所	8箇所		10箇所
	在来植物保全育成実施箇所	目標	( 14箇所 )	( 14箇所 )		( 1箇所 )
		実績	14箇所	14箇所		1箇所
	集落内美化	目標		90		( 88箇所 )
						40箇所
指定箇所の実施	目標	(      )	(      )	( 3回 )		
	実績			1回		
達成状況説明	事業実施に遅れが生じ、集落内箇所を40箇所に減らした。					

成果目標 (指標) 及び進捗状況	R3成果目標(指標)		基準値 (年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値 (年度)	
	集落内及び観光地周辺の環境及び景観形成について、魅力的な観光地としての景観形成が図られたか(80%以上)を含め、アンケートにより本事業の在り方を検証する。		目標	( )	( 80% )	( 80% )	( 80% )	( )
	進捗状況説明		実績		83.10%	未実施	86%	

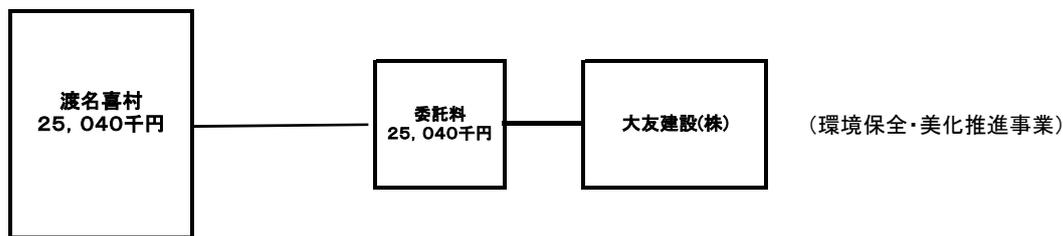
新型コロナウイルス感染症流行に伴い、本村への来島自粛要請が続いたため、アンケート数は少なかったが目標値を達成できた。

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の実施方法の調整による入札不調が続いたため、事業実施に遅れが生じた。</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本村への来島自粛要請が続いている為、成果目標であるアンケート調査の十分な数の回収ができていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に実施工程等の確認など連携することで、効果的な事業実施を目指す。</li> <li>成果目標については、アンケート調査以外に効果的な目標設定が難しいため現状のままアンケート調査を継続する。</li> </ul>

今後の取り組み方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>受託業者との施工管理の共有や優先順位の確認の強化を進めるほか、定期的な進捗状況の確認に取り組み、魅力的な景観形成に繋げる。</li> <li>次年度以降についてもアンケート調査を実施し、成果目標を達成できるよう取り組んでいく。</li> </ul>

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
25,040	25,040	20,032	5,008	



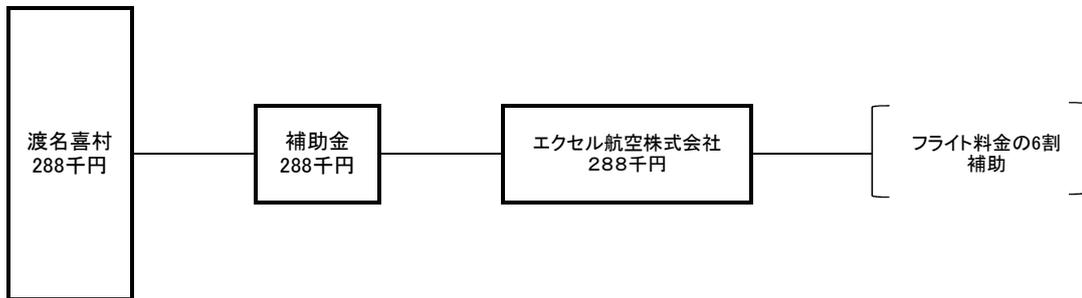
資金の 使途の 流れ、 点検 評価 ・ 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○予算規模について、3社以上見積もりを徴収し適正な価格で契約し適正であった。 ○費用・使途ともに必要最低限のものであり適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		渡名喜村					
令和3年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-①	離島苦解消移動手段安定化対策事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-ウ	
担当部署名	総務課	事業実施(予定)年度	平成25年～令和3年度		沖縄振興基本方針該当箇所	交通基盤の整備と交流ネットワークの充実強化 Ⅲ-9	
事業内容	島民及び来島者の交通手段を安定的に確保するため、フェリーの欠航時等に代替手段となるヘリタクシーを利用した場合の運賃を、一部補助する。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(      年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他(      )						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
		(a) 当初予算額	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
	(b) 予算現額	1,920	864	2,400	720	288	
	(c) 増減額(b-a)	▲ 480	▲ 1,536	0	▲ 1,680	▲ 2,112	
	(d) 繰越額						
	A. 計(b+d)	1,920	864	2,400	720	288	
	B. 執行済額	1,920	864	864	720	288	
	うち交付金充当額	1,536	691	691	576	230	
	次年度繰越額	0	0	0	0	0	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	36.0%	100.0%	100.0%	
予算の状況の説明		予定していたフライト回数(50回)に至るまでのヘリタクシー利用者が少なかった為、当初より2,112千円減額した					
活動目標(指標)及び達成状況	R3活動目標(指標)		達成状況				
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	観光客及び島民 (フライト実施に係る支援回数50回)	目標	( 50回 )	( 50回 )	( 30回 )	( 50回 )	
		実績	18回	18回	15回	6回	
			目標	(      )	(      )	(      )	
		実績					
達成状況説明	当該年度は、フェリー欠航時のヘリタクシー利用者の減少、新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、来島自粛を要請したことによる影響もあり、利用者減少となった。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R3成果目標(指標)		基準値(年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(年度)
	フェリー欠航時に代替手段となるヘリタクシーの運賃補助を行うことで、利便性が確保された(80%以上)を含めて当該事業のあり方をアンケートで検証する	目標	(      )	( 80% )	( 80% )	( 80% )	(      )
		実績		99%	98%	100%	
	【参考指標】		目標	(      )	(      )	(      )	(      )
			実績				
進捗状況説明	本事業の利便性についてのアンケートを実施したところ、満足度100%の結果となり、目標を大きく上回り達成することができた。引き続き事業を継続し、質の向上に努めたい。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	フェリー欠航時は予約が殺到するため、キャンセル待ちをしても乗れない利用者がいる。	事前予約の検討や、1日のフライト回数について事業者と調整を行い、周辺離島も含め、平等に運航できる体制を整え、一定数のフライトを確保したい。
今後の取り組み方針		
渡名喜発の1日のフライト回数を一定数確保できるよう運航事業者と調整を行い、多くの利用者の利便性満足度の向上に努める。		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
288	288	230	58	0



資金の流 れ、費 目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	・県内で民間ヘリ輸送を行っている事業者はエクセル航空のみであり、選定方法は妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	・過去の欠航回数を参考に設定しており、又、補助金額についても周辺離島との料金差を考慮し決定している。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	・補助金交付規則に沿って受益者との負担を協議しており、妥当である。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	・本事業の事業者に対しての補助のみ限定している。